

よめばやさしくなるしゃきょうのこうほうし

福祉くまの



特集 社協職員って公務員なんですか？

NO.76 平成30年5月2日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

社協職員って公務員なんですか？

今年度の特集は、日頃皆様が疑問に感じているだらうことなどをピックアップして掲載したいと思います。まず第一弾は、「社協職員って公務員なんですか?」を取り上げます。私たちが仕事をする中で、仕事の相談以外で良くご質問頂くことです。より多くの方に関心をお寄せ頂くとともに、理解を深めて頂ければと思います。



公務員って？

読んで字の「ご」とく公に務めるという意味で、利益のためになく公共のために仕事をします。



一般的に企業に勤めると、その企業に利益をもたらせるために働くなくてはなりませんが公務員はそういうことはありません。利益を生むということは会社にとつていいことであっても、すべての人に幸せをもたらすとは限りません。



会社の役割

会社はモノやサービスを生産して提供し、お金を得ています。その得たお金から生産のためにかかったお金を差し引いた残りのことを「利益」といいます。



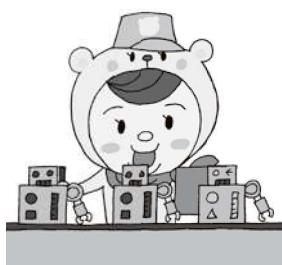
とてもやりがいがあると同時に、責任も重
大なため他の職種に比べて保障が厚いという
メリットもあります。雇用が安定している、
社会的に認められているという点でも人気の
職業のひとつです。

また公務員の魅力は、公務員でしかなれない
い職種につけるということもあるでしょう。
警察官になつてまちの治安を守つたり、消防
士になつて人助けをするといったことは一般
の企業ではなしえないことです。

会社は得た利益をもとにさらに多くの新しいモノやサービスを生産して提供します。この繰り返しによって、関係している他の会社も利益を得ることができ、仕事が増え、私たちの生活が豊かになり、社会の発展につながります。このように、利益を得ることは会社や社会にとって重要なことなのです。

また、会社はそこで働く人たちやその会社の近くに住んでいる人たち、その会社のモノやサービスを買っててくれる人たちなど、たくさんの人とかかわっています。会社が長く続くためには、会社とかかわっている人たちとの信頼関係をつくることが大切です。

そのためには、利益を得るだけでなく、従業員がより働きやすい会社にしたり、環境問題に積極的に取り組んだりするなど、社会の一員として社会的責任を果たすことも、会社の大切な役割なのです。





民間の法人としての顔

社会福祉協議会（社協）は、他の会社などと同様に独自のルールを定めた民間の法人（社会福祉法人）です。介護保険サービスなどの事業により利益を生み出し、経営していますので、他の企業経営同様、社会情勢に左右されたり、経営努力によって財政的に良くもなり、悪くもあります。つまり、頑張ればそれだけ働く環境が良くなる、そういう大きなメリットがあります。

「」のようなことから、社協も民間の会社（法人）と同じであることがわかります。

公益性をもつ法人

また、経営を考えながら、公共の利益のために活動を行う「公共性をもつ団体」としての顔もあります。住民のみなさん一人ひとりが主体となる福祉のまちづくりを進めため、地域住民、ボランティア、福祉医療関係者、行政機関などと協働しながら行う「地域福祉事業」を基本的活動としています。

更にいえば、社協の全ての事業活動は、この様々な人たちとつながりながら、まちづくりを進めていくことを基本的な活動の考え方としており、これが社協のいわゆる本分、つまりは職員としての大きなやりがいであるといえるでしょう。



おわりに

事業活動で利益を生み出す経営をしながら、非営利の事業を公的資金を元に展開することを本分とするという二つの顔を持ち、また、建物や施設も公共のものを行政から借りて使用することも多く、そのあたりから「公務員なんですか？」と尋ねられることが多いのだと思います。

今回の質問の答えをいえば「公務員ではありません」ですが、住民の幸せを第一に考えることへの思いは、同じです。

また、事業活動の財源を考えるとき、赤い



羽根共同募金配分金や、賛助会費、更には寄付金など、みなさんに支えられて活動する組織の職員であるという事実も忘れてはならないと思います。

平成 30 年度予算



平成 30 年度は介護保険制度の改正もあり、財政的には厳しい状況が予想されますが、皆様に安心して頂けるサービス提供を行うことをお約束し、住民の皆様と共に福祉のまちづくりを進めて参ります。

平成 30 年度 予算（法人全体）

【収入】

科目	金額
会費・寄附金	1,201
補助金収入	30,681
受託金収入	36,220
貸付事業収入	3,637
事業収入	9,523
負担金収入	8,685
介護保険・障害福祉サービス収入	338,466
借入金収入	2,000
その他の収入	111
合 計	430,524

【支出】

科目	金額
人件費	318,801
事業費支出	27,315
事務費支出	58,355
貸付事業支出	3,637
分担金支出	25
助成金支出	10,145
負担金支出	6,230
借入金支出	2,000
その他の支出	4,016
合 計	430,524

みんな
いっしょに
大きくな~れ！

いな



ボランティアセンター
イメージキャラクター
いな

熊野市ボランティアセンター

登録ボランティア数

団体：23 個人：6名

合計：1,010名

平成30年4月30日現在

声のボランティアについて紹介！

何をしているの？

視覚障がいのある方へ、福祉くまのを声で届けるボランティア活動が始まりました！このグループは、平成28・29年度に「声のボランティア養成講座」を受講していただいた方などで構成され、この春から自主的な活動を開始しました。ここ数年、社協職員の有志により音訳されてきた「福祉くまの」ですが、いよいよこの5月号から声のボランティアの方々によって生まれ変わります！



やるぞ！ ちびっ子ボランティア！！

集まれ



「協力して取り組むことの重要性を知る」、「ボランティア精神を育む」ためには、子ども期からの福祉的体験・経験が大切だと考えています。

その中で、熊野市ボランティアセンターでは「ちびっ子ボランティアグループ」を結成し、各種のイベント等へ参加し活動しています。

活動は年6回程度で内容は模擬店の運営や募金活動といったもの。子どもたちで活動できる内容を考え行動することを大事にしています。

今年度も新しくちびっ子ボランティアを募ります。各小学校を通じてご案内しますので、是非とも参加してみて下さい。詳細は担当までお気軽にどうぞ(#^.^#)

募集

第13回 社協ふれあいフェスタ ボランティア募集！！

社協ふれあいフェスタの季節がやってきます！

今年もフェスタにお手伝いいただけるボランティアを募集します。みなさんのご協力を待ちしています！

●日時：6月17日（日）
10:00～14:00

●場所：熊野市保健福祉センター

●内容：受付等のフェスタ運営補助

●応募先：熊野市ボランティアセンター

平成30年度よりボランティアセンターの担当が変わりました。福田菜月（ふくだなつき）と申します。よろしくお願いします。

小学生の頃、夏休みを利用して地元のボランティアスクールに通い、施設でのお手伝いや近所の高齢者のお手伝いをさせていただきました。

そして今年度ボラセン担当になり、子どもの頃の体験を少しでも活かしながらボランティアを学び、そして皆さんの手助けができればと考えております。至らぬところも多々あるかと思いますが、精いっぱいがんばりますのでよろしくお願いします。

熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

住所：熊野市井戸町1150番地

担当：福田 菜月

電話：0597-89-5000

FAX：0597-89-3068

メール：n.fukuda@k-shakyo.com



上位賞品を目指しての白熱したプレーに、一喜一憂しながら楽しいひと時を過ごしました。

こんなことやりました



仏教の視点を交えた独特な語り口で参加者は魅了され、あっという間の1時間30分でした。



訪問型サービスA(家事や清掃等)の担い手確保に向けた研修会を開催しました。



楽しい催し盛りだくさんです！
是非お越しください！！

やります

おまかせ

ください 無料法律相談所

◇開設日	5月15日(火) 6月19日(火)
◇相談員	片山 真洋 弁護士
◇会場	熊野市保健福祉センター1階 相談室

◆時間 13時から

◆相談内容 民事全般(相続、離婚、雇用、他)

※開催日前日の15時までにご予約ください。

※相談は一人15分程度で予約順です。

おしゃらせ

◆赤い羽根共同募金



三重県共同募金会では、県民の皆さんのが赤い羽根共同募金に対する理解を深め、運動の普及拡大を図ることを目的に、三重県オリジナルの募金バッジを作成します。デザインは募金バッジを作成するほか、その他ボスター等方式に活用します。

【三重の赤い羽根賞】 賞金3万円

【三重県知事賞】 賞金5千円

【三重県教育委員会長賞】 賞金5千円

ほか

詳しくは、三重県共同募金会のホームページをご覧ください。(熊野市社会福祉協議会でも掲載中)

☎ 0597-227-5160
三重県社会福祉協議会 福祉人材課

◆介護職員初任者研修受講生募集!

募集期間	平成30年5月1日(火)～
研修期間	平成30年6月6日(水)～

受講会場	三重県社会福祉会館
応募要件	三重県に住民登録している離職者(概ね70歳まで)

募集定員	39名(応募者多数の場合は抽選)
受講料	無料(教材費は実費負担)

◆シニア生き生きチャレンジ教室 受講生募集!



あつたかいね

現役シニアの高い就労意欲と経験、技能を活かし、地域社会の支え手として介護現場への再就労やボランティア活動につながるための研修を開催します。

開催日時 平成30年6月1日(金)、5日(火)、6日(水)、28日(木)

研修会場 熊野市文化交流センター

対象者 三重県在住の概ね65歳以上
のシニア世代の方で、地域でのボランティア活動や介護職場で働く意欲または、介護を学ぶ意欲をお持ちの方。

いずれも申し込みは、いすれも申し込みは、

詳しくは、三重県共同募金会のホームページをご覧ください。(熊野市社会福祉協議会でも掲載中)

がんばる

新人を紹介します



はじめの介護、がんばります。



職場の方や地域の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



1日でも早く仕事に慣れ、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。



まだまだ未熟者ですが、1日でも早く仕事を覚えられるように頑張りたいと思います。

暗号が解読できたら、ハガキに答えを2つ書いて、

〒519-4324

熊野市井戸町 1150 番地

熊野市社会福祉協議会

福祉くまの係へ

平成30年5月30日(水)

までに届くように送ってね!

正解者の中から抽選で3名

にステキなプレゼント!

みんなの挑戦待ってるよ!!



熊野市の 人口と 高齢化率

世帯数 8,930世帯

人口 17,187人
(男7,884人/女9,303人)

65歳以上 7,289人
(男2,983人/女4,306人)

熊野市の高齢化率 42.41%
(平成30年4月1日現在)

新しい年度がスタートしました。前年度の反省も活かしつつ、もつともっと楽しい広報をお届けできるようがんばります。お気づきの通り(?)今年度は「くましゃん推し」で行こうと思います。もう知っていたいいる方、そうでもない方も、社協と同じく「くましゃん」を可愛がってくださいね。できれば「くましゃん推し」で。

そして、担当者も・・・。
(あきひど)

